

高圧水素貯蔵・輸送研究分科会

高圧水素下における機械要素研究分科会

水素ステーション用 高圧ボールバルブのシール技術

2014年12月16日

クレストック推進室 開発・技術Gr
渡邊 哲弥


株式会社 **キッツ**

- ➡ 会社説明
- ➡ 水素ステーション向けバルブの紹介
- ➡ ボールバルブの封止性能・構造
- ➡ おわりに

- ➡ 会社概要（沿革）
- ➡ グローバルネットワーク
- ➡ キッツグループの事業
- ➡ クレステック推進室

会社概要

KITZ

商号	株式会社キッツ	 <p>本社ビル</p>
代表取締役社長	堀田 康之	
本社	千葉市美浜区中瀬1丁目10番1 (幕張新都心)	
設立	1951年1月26日	
資本金	212億7百万円	
決算期	3月期	
上場証券取引所	東京証券取引所第1部 (証券コード：6498)	
事業内容	流体制御機器(各種バルブ・システム機器等)の製造販売	
売上高	連結：1,173億55百万円 単体：644億38百万円(2014年3月期)	
営業利益	連結： 64億70百万円 単体： 25億43百万円(2014年3月期)	
経常利益	連結： 65億 1百万円 単体： 32億75百万円(2014年3月期)	
従業員数	連結： 3,982名 単体： 1,211名 (2014年3月末)	
連結子会社数	29社	

■ M&Aによる事業の拡大

1951年	株式会社北澤製作所を設立。 山梨県長坂町に長坂工場を建設し、青銅製バルブの製造を開始。	2001年	旧ベンカングループから半導体製造設備関連機器事業を譲り受け、新会社株式会社キッツエスシーティーをスタート。
1959年	株式会社東洋金属を設立、同社茅野工場で黄銅棒の生産を開始。	2002年	中国・昆山市に生産拠点として北澤精密機械(昆山)有限公司を設立。
1962年	社名を株式会社「北澤バルブ」に変更。	2003年	中国・昆山市に生産拠点として北澤閥門(昆山)有限公司」を設立。
1969年	長坂工場で鋳鉄製バルブの製造・販売を開始。	2004年	旧東洋バルヴ株式会社からバルブ事業を譲り受け、新会社東洋バルヴ株式会社としてスタート。
1970年	長坂工場にステンレス鋼製バルブの鋳造工場及び工作工場が完成、操業を開始。		株式会社キッツの伸銅品事業とMF事業を分社し、株式会社キッツメタルワークス、株式会社キッツマイクロフィルターとしてスタート。
1974年	伊那工場で鋳鋼製バルブの製造・販売を開始。	2005年	旧京都プラス株式会社から伸銅品事業を譲り受け、新会社京都プラス株式会社としてスタート。
1975年	社名を株式会社「北沢バルブ」に変更。	2007年	中国・連雲港市に生産拠点として連雲港北澤精密閥門有限公司を設立。
1984年	東京証券取引所市場第一部に上場。	2009年	株式会社キッツメタルワークスと京都プラスが合併。
	米・ヒューストンに販売拠点としてKITZ Corporation of Americaを設立。		ドイツのボールバルブメーカーPerrin GmbHがキッツグループに入る。
1985年	台湾・高雄市に生産拠点として台湾北澤股份有限公司を設立。	2010年	キッツグループ長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」を策定。
1988年	タイ・サムットプラカーンに生産拠点としてKITZ(Thailand)Ltd.を設立。		単元株式数を1,000株から100株に変更。
1989年	国内企業で最初に長坂工場と伊那工場が「ISO9001」の認証を取得。	2011年	シンガポールに販売拠点としてKITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd.を設立
1991年	株式会社東洋金属を合併。	2012年	東洋バルヴ株式会社の生産部門をキッツに移管し、東洋バルヴ株式会社は販売会社としてスタート。
	スペインのバルブメーカーISO社(現、KITZ Corporation of Europe, SA.)を買収。	2012年	エコカーステーション向けバルブの発売開始。CLESTEC PJスタート。
1992年	社名を株式会社「キッツ」に変更するとともに、本社屋を千葉・幕張新都心に竣工・移転。	2013年	欧州地域の統括会社としてKITZ Europe GmbHをスタート。
1995年	株式会社清水合金製作所がキッツグループに入り、水道分野へ本格的に参入。	2014年	クレストック推進室 発足。
1999年	三吉バルブ株式会社がキッツグループに入る。		

■ 海外生産拠点

- KITZ (Thailand) Ltd. / タイ (サムットプラカーン)
- 台湾北澤股份有限公司 / 台湾 (高雄市)
- 北澤精密機械 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 連運港北澤精密閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤半導体閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- KITZ Corporation of Europe, S.A. / スペイン (バルセロナ)
- Perrin GmbH / ドイツ (ヘッセン州)

■ 海外販売拠点

- 上海開滋国際貿易有限公司 / 中国 (上海市)
- KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
- KITZ Valve & Actuation Singapore Pte. Ltd. (シンガポール)
- KITZ Corporation of America / アメリカ (テキサス州)
- KITZ SCT America Corporation / アメリカ (カリフォルニア州)
- KITZ Europe GmbH / ドイツ (ヘッセン州)

■ 国内主要グループ会社

- 東洋バルヴ株式会社
- 株式会社清水合金製作所
- 株式会社キッツエスシーティ
- 三吉バルブ株式会社
- ワイケイブイ株式会社
- 株式会社キッツエンジニアリングサービス
- 株式会社キッツマイクロフィルター
- 株式会社キッツメタルワークス
- 株式会社ホテル紅や

■ 駐在員事務所

- Korea Liaison Office
- India Liaison Office
- Dubai Branch

キッツグループの事業

バルブ事業

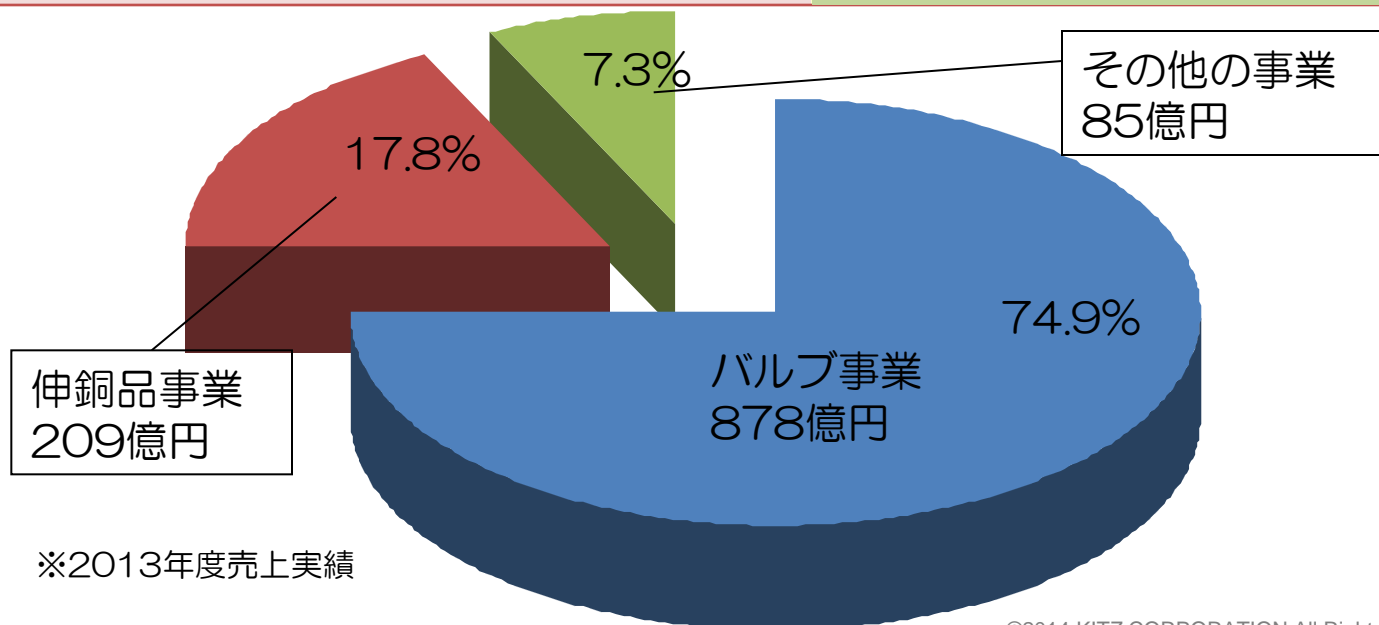
上下水道・給湯・ガス・空調など私たちのライフラインや、石油・化学・紙パルプ・半導体などの産業分野において、流体制御機器として重要な役割を担うバルブ、継手、また浄水器及び工業フィルターを製造・販売する事業。連結売上高の74.9%を占めるキッツグループのコア事業。

伸銅品事業

バルブの主要部材として使用される黄銅棒を製造・販売する事業。黄銅棒は、主にエレクトロニクス機器や各種精密機器・自動車・建築用などの素材や部材として使用される。連結売上高の17.8%を占める。

その他の事業

ホテルを中心とする事業。連結売上高の7.3%を占める。



※2013年度売上実績

バルブとは？

バルブは、配管内の流体（水・空気・ガス等）を「流す」「止める」「流量を調整する」等の制御機能を持つ機器です。

バルブはどこで使われるのか？

建築設備用、給水設備用、上下水道用、消防設備用、機械・産業機器製造施設、化学・医薬・化成品製造施設、半導体製造施設、石油精製・コンビナート施設、などいろいろな分野で使用されています。

バルブ事業の
グループ会社と取扱商品



キッツ
東洋バルブ
三吉バルブ

清水合金製作所
水道設備用バルブ



キッツエスシーティー
半導体製造装置用配管部材



キッツマイクロフィルター
工業用フィルター
家庭用浄水器



クレストック推進室(1)

クレストック推進室は

エコカーステーションの発展・拡充を目的とした株式会社キッツ、株式会社キッツエスシーティ、Perrin GmbHの共同事業を推進する部隊です。この共同事業をグループ丸となり推進し、日本だけでなく世界の水素エネルギー社会の普及に貢献します。



KITZ Clean Energy Supply Technology for Future Generation

クレステック推進室(2)



会社概要

所在地：日本
取扱商品：
各種汎用弁、工業弁

主な役割

開発・販売

対象市場

世界各国



所在地：日本
取扱商品：
半導体向けバルブ
特徴：
精密機械加工、研磨

製造・開発
・販売

日本・アジア

KUGELHÄHNE / BALL VALVES



所在地：ドイツ
取扱商品：
高圧ボール弁
特徴：
ボール弁専門メーカー

製造・開発
・販売

欧米